

2014年 第5回中学記録会 競技日程

競技役員主任打ち合わせ 7:50 全体打ち合わせ 8:00 補助員の招集 8:30

時刻	トラック	跳躍(高さ)	跳躍(距離)	投擲
9:00	男3000m(2組-44)			
25	女1500m(4組-76)		女走幅跳(54) A B	男円盤投(31)
10:00	男2、3年1000m(10組-73)	男走高跳(31) B		
25	女2、3年1000m(11組-85)	男棒高跳(10)		
45	男1年1000m(9組-69)			
11:05	女1年1000m(13組-99)		男走幅跳(58) A B	
15				男砲丸投(60) A B
35	男2000m(8組-64)			女円盤投(34)
12:00	女2000m(7組-54)	女走高跳(37) B		
25	男4000m(6組-48)			
50	男8000m(3組-54)			
13:05	女8000m(4組-71)			
25	女1000mH(6組-42)		男三段跳(25)	女砲丸投(59) A B
45	女1000mYH(1組-1)			
13:55	男1100mH(5組-32)			
	男1100mJH(1組-1)			
14:15	男1年15000m(3組-59)			
40	男2年15000m(3組-54)			
15:00	女1年4×1000m(5組-38)			
30	男1年4×1000m(7組-50)			
16:05	女4×1000m(7組-54)			
40	男4×1000m(8組-59)			
17:20	終了予定			

◎競技注意事項

- (1) 腰ナンバーカードは主催者(出発係)で準備をする。競技者は、それを招集時に受け取り、右腰や後方につけること。なお、腰ナンバーカードはフィニッシュ後に必ず返却すること。
- (2) 男子110mH 高さ0.914m、13m72-9m14-14m02
男子110mJH 高さ0.991m、13m72-9m14-14m02
女子100mH 高さ0.762m、13m00-8m00-15m00
女子100mYH 高さ0.762m、13m00-8m50-10m50とする。
ただし、男子110mJHは、男子110mH5組の8レーンで競技を行う。
- (3) 招集はトラック種目は出発地点、フィールド種目は各ピットで行う。
- (4) 招集時刻は、下記の通りとする。
(腰ナンバーカードを配布するので、招集時刻に遅れないこと)

100m・200m・400m	1～5組………競技開始15分前
100mH・110mH	6～10組………競技開始時刻
4×100m	11組以降………競技開始15分後
800m・1500m・3000m	1～2組………競技開始15分前
	3組以降………競技開始時刻
フィールド種目	競技開始30分前

- (5) リレーは上記の時間に第1走者のみコールを行う。第2走者以降の選手は、各中継地点に集合すること。
- (6) 800m、3000mにおいては、2段階によるグループスタートとする。
- (7) フィールド種目は3回の試技とする。ただし、全計測を原則とするが、諸事情によりセレクションラインを設ける場合がある。
- (8) 男子三段跳においては、踏切板から砂場までの距離は、9m00とする。
- (9) フィールド種目A・Bピットは、
走幅跳………A スタンド側、B トラック側、
走高跳、砲丸投………A 100mゴール側、B スタート側とする。
- (10) 競技進行やコンディションにより競技時刻の変更があり得るので、アナウンスの指示に従うこと。
- (11) リレーに出場するチームは、学校受付の時にオーダー用紙を一部もらい(男女別)13:00までに、本部記録席に提出すること。
- (12) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。
男子走高跳………練習1m35cm 試合1m40 以下5cmきざみで1m70から3cmきざみ
女子走高跳………練習1m15cm 試合1m20 以下5cmきざみで1m45から3cmきざみ
男子棒高跳………練習2m10cm 試合2m20 以下10cmきざみ
- (13) 当日朝の段階で棄権が確定している場合は、顧問が記録員へ連絡をすること。場合によっては、組数を減らし、組み直すこともある。(男子3000mと女子1500mはこの限りでない。)